清瀬　高等学校 令和８年度（３学年用） 教科 家庭　　科目 保育基礎

教　科： 家庭　　**科　目：** 保育基礎　　**単位数：** 2 **単位**

対象学年組：第 3 **学年** 1 **組～** 7 **組**

使用教科書：（ 実教出版株式会社　保育基礎 ）

教科 家庭　　**の目標**

【知　識　及　び　技　能】　*生活を主体的に営むために必要な、知識や技能を身に付ける。*

【思考力、判断力、表現力等】　*生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決する力を養う。*

【学びに向かう力、人間性等】　*周囲と協働し、自分・家庭・地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。*

科目 保育基礎　　**の目標**

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
保育の意義や方法、子供の発達や生活の特徴及び子供の福祉と文化などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	*子供を取り巻く課題を発見し、保育を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。*	*子供の健やかな発達を目指して自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。*

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	子供の健やかな発達を促すための保育の必要性と意義、保育の目標に応じた基本的な保育の方法や保育の環境について理解し、子供の心身の状態や発達に応じた保育の方法とその環境について考察し、工夫できるようにする。	適切な養護と教育的な関わりを営む保育の重要性を理解する。具体的な事例を通して、心身の状態や発達に応じた保育について考える。保育環境としての家庭及び幼稚園、保育所や認定こども園などの役割を理解する。	【知識・技能】ワークシートへの記入（保育の意義や方法、保育の環境の特徴と役割）【思考力・判断力・表現力】レポート作成（子供の心身の状態や発達に応じた保育の方法について）【学びに向かう力、人間性】意見共有（保育の方法や環境について発表）	○	○	○	10
	子供の発達の特性や過程を体系的・系統的に理解するとともに、心身の発達に応じた基礎的な保育の技術を身に付け、乳幼児期の子供の健全な心身の発達について考察し、工夫できるようにする。	子供が主体的に環境に関わることによって心身の発達が促されることや、発達における個人差などを理解する。乳幼児期は、特に、基本的人間関係の樹立のために「愛着」が重要であることについて、具体的な事例を通して考える。月齢や年齢に応じた発達の姿を、身体発育、運動機能、認知機能、情緒、人間関係などの様々な発達の側面から全体的に捉える。	【知識・技能】ワークシートへの記入（子供の発達の特性や過程）【思考力・判断力・表現力】レポート作成（乳幼児期の子供の健全な心身の発達について）【学びに向かう力、人間性】意見共有（愛着について発表）・実習（心身の発達に応じた基礎的な保育の技術）	○	○	○	10
	子供の生活と養護について体系的に理解し、子供の健康的な生活を支える保育の技術を身に付け、工夫できるようにする。	乳幼児期の生活の特徴と養護について理解する。生活習慣の形成において重要な点を考える。健康管理と事故防止について、事例をもとに理解する。	【知識・技能】ワークシートへの記入（子供の生活と養護について）【思考力・判断力・表現力】レポート作成（乳幼児期の生活習慣の形成について）【学びに向かう力、人間性】意見共有（健康管理と事故防止について発表）	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2学期	保育を行う上で重要である、子供の福祉の理念や制度、子供の福祉を支える様々な施設の役割について理解し、これからの社会に求められる保育について考察できるようにする。	児童観の変遷について理解する。児童福祉の理念と関係法規・制度について理解する。子供の福祉を支える場の役割を考察する。	【知識・技能】ワークシートへの記入（子供の福祉の理念や制度）【思考力・判断力・表現力】レポート作成（子供の福祉を支える施設の役割について）【学びに向かう力、人間性】意見共有（これからの社会に求められる保育について）	○	○	○	12
	子供の文化、遊びと表現活動について理解し、子供の健やかな発達を促すために必要な保育の技術を身に付け、工夫できるようにする。	子供のための文化活動、児童文化財、児童文化施設などの重要性を理解する。具体的な活動を通して、子供の遊びや表現活動の意義を理解する。子供の遊びや表現活動を支える代表的な施設を取り上げる。	【知識・技能】ワークシートへの記入（子供のための文化活動、児童文化財、児童文化施設について）【思考力・判断力・表現力】レポート作成（子供の遊びや表現活動について）【学びに向かう力、人間性】意見共有（子供における遊びの重要性について発表）	○	○	○	12
3学期	受験対策（応用・実践問題）	受験対策として、教科書やワークシートで理解を深める。					17
							合計 70